

RESAS

地域経済分析システム

RESAS活用研修 (参考資料例)

中部経済産業局 地域振興・人材政策課

タイムスケジュール

標準的な研修プログラムは次のとおり。
(要望に応じて調整いたします。)

- ① RESASの概要説明：50分程度
- ② ワーク：40～60分
- ③ 発表、分析手法紹介：20～30分

1. RESAS/RAIDAの概要 10分
2. RESASの操作方法 40分
3. RESASを活用した現状分析 40分
→ワーク
4. 課題特定と構造化 30分

1. RESAS/RAIDAの概要

RESASとは

地域経済分析システム（2015年4月～）

～**R**egional **E**conomy **S**ociety **A**nalyzing **S**ystem～

地域経済に関するデータを、**地図**や**グラフ**等で分かりやすく「**見える化**」しているシステム

⇒地域の特徴（強み・弱み）を分析するツールの1つ

⇒**KKO**（**勘**、**経験**、**思い込み**）だけではなく、データに基づいて効率的に

公的 経済センサス、国勢調査、人口動態調査、工業統計調査、農林業センサス・・・etc

民間 携帯端末データ（NTTドコモ）、クレジットカード利用データ（VISA）・・・etc

> RESAS紹介動画（内閣府）

https://www.chisou.go.jp/sousei/resas/resas_setsumeidouga.html

地域経済分析システム（RESAS）の概要

※本システムは経済産業省が運用

地域経済分析システム（RESAS）マップ一覧



- 2024年1月31日にRAIDAサイトをリリース。V-RESASで提供していた「旅行」データに相当する「感染症回復：旅行」及び、「物価高騰・円安」の2つの政策課題別タブを公開めいしようへ。
- 2024年3月13日に、「デジタル実装」のタブを公開。デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）によるデジタル実装への取組状況を可視化することで、更なるデジタル実装の検討加速を支援する。
- また、生成AIを活用した、データ分析ロールプレイ支援機能「RAIDA-AI」を搭載。今後、希望する地方公共団体に限定して公開を予定。

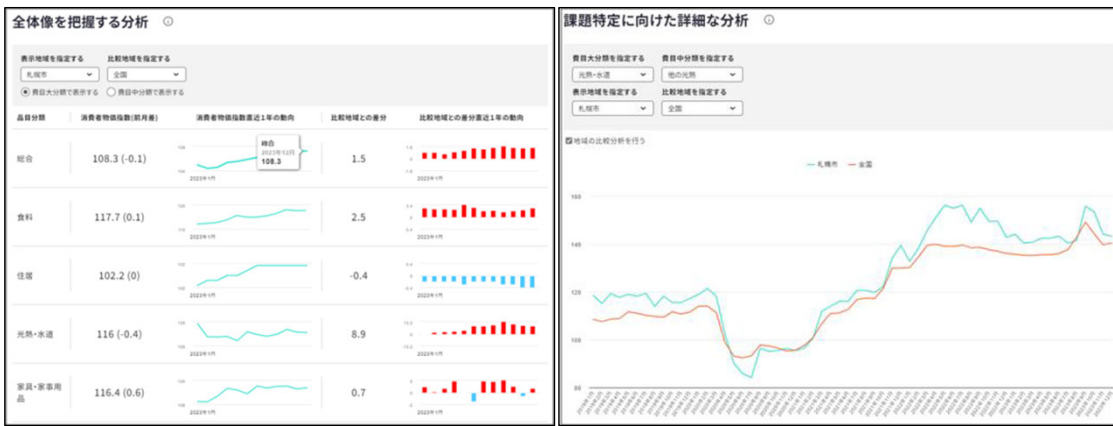
RAIDAサイトトップ



感染症回復：旅行 マッシュアップ

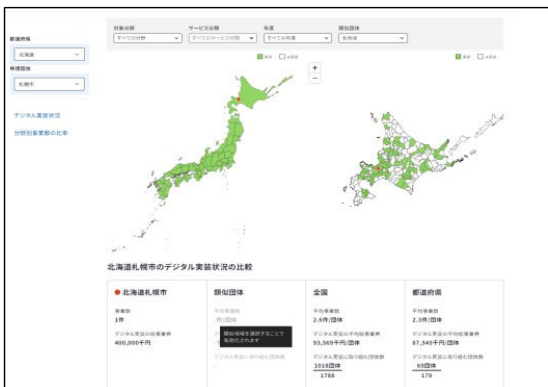


物価高騰・円安 (全体像の把握→課題特定に向けた詳細な分析)



<<https://raida.go.jp/>>

デジタル実装への取組状況マップ/デジタル実装事例の検索機能



生成AIによるデータ分析支援



2. RESASデータのご紹介

データのご紹介①

①人口

人口減少 ⇒ 影響：税収が減る
⇒ 要因：自然動態 / 社会動態

②産業

<分析ポイント>

1. 人口構成（人口推移）
2. 人口の流出入要因（自然動態・社会動態）
3. 流出入者の地域や年代

③観光

④その他

人口構成分析

(データ出所：総務省「人口推計」「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)

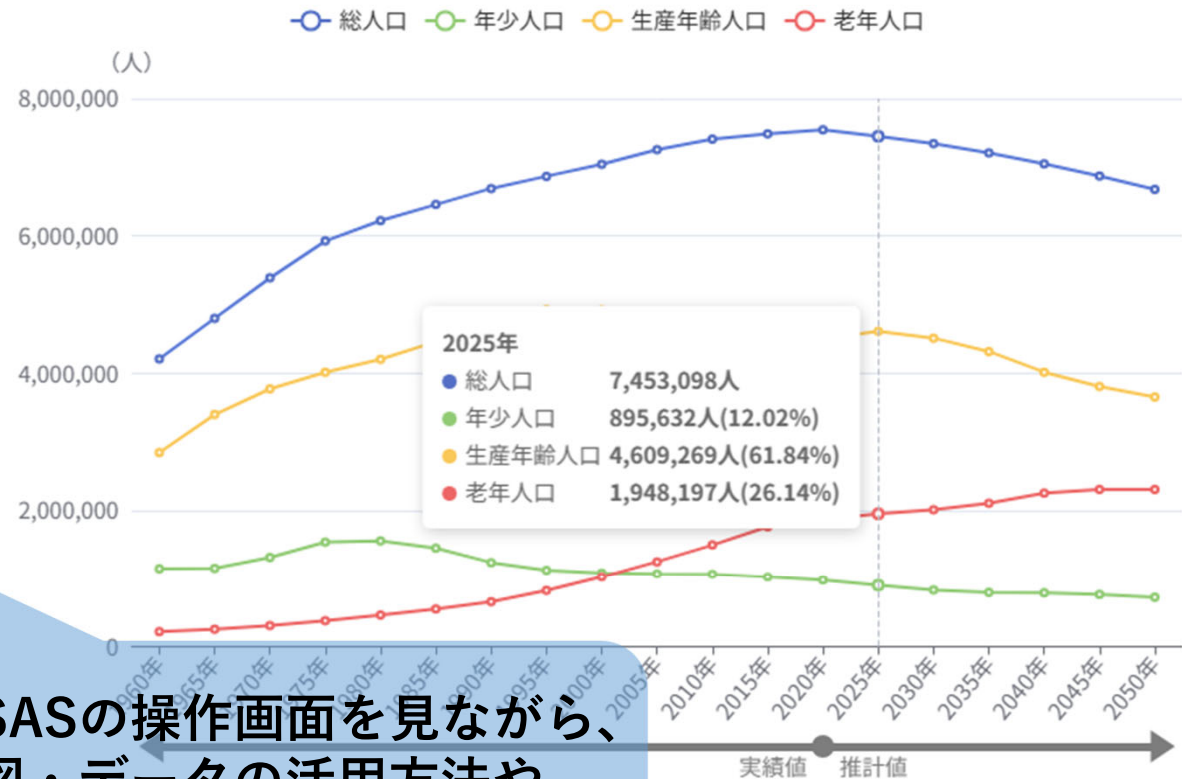
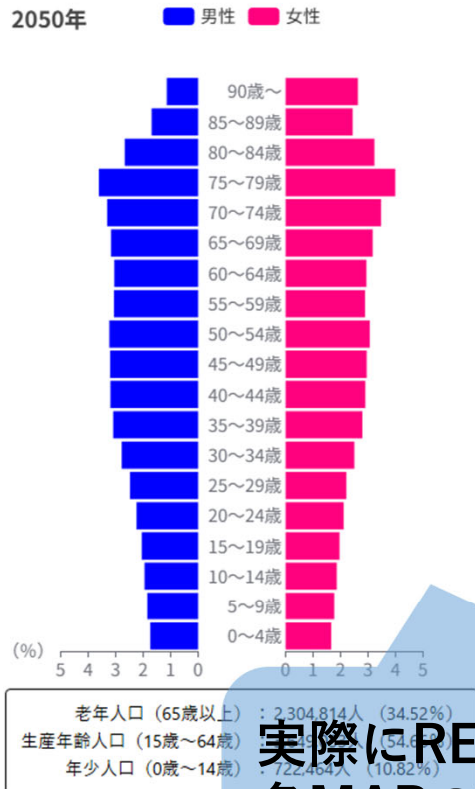
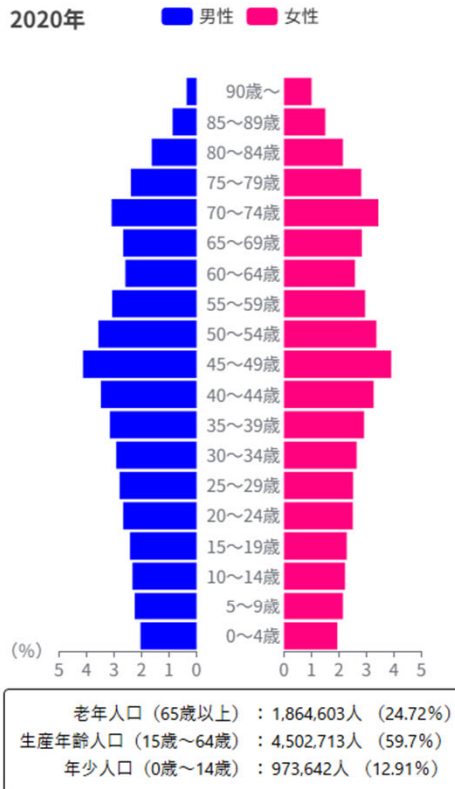
○都道府県・市区町村単位で、**年齢階級別（推移は年齢3区分別）に人口構成や人口推移を人口ピラミッドや折れ線グラフの形で表示**することで、**今後のインフラ整備の方向性、医療・福祉政策等を検討**することができます。

○また、複数自治体をまとめる形で人口構成や人口推移を把握・予想することができるため、今後の**近隣自治体等との政策連携の議論にも活用**できます。

※都道府県単位のデータは、1960年から2050年、市区町村単位のデータは、1980年から2050年（いずれも5年刻み）。

人口ピラミッド
愛知県

人口推移グラフ
愛知県



実際にRESASの操作画面を見ながら、各MAPの図・データの活用方法やRESASの操作方法を解説します。

データのご紹介②

①人口

(1) 地域経済の全体像をつかむ

地域経済の全体像やお金の流出入を把握



②産業

(2) 地域の主要産業をつかむ

地域全体の産業の強み・弱みや、地域における主要産業を把握



③観光

(3) 中核企業候補をつかむ

特定した主要産業を支えている中核企業候補を把握

④その他

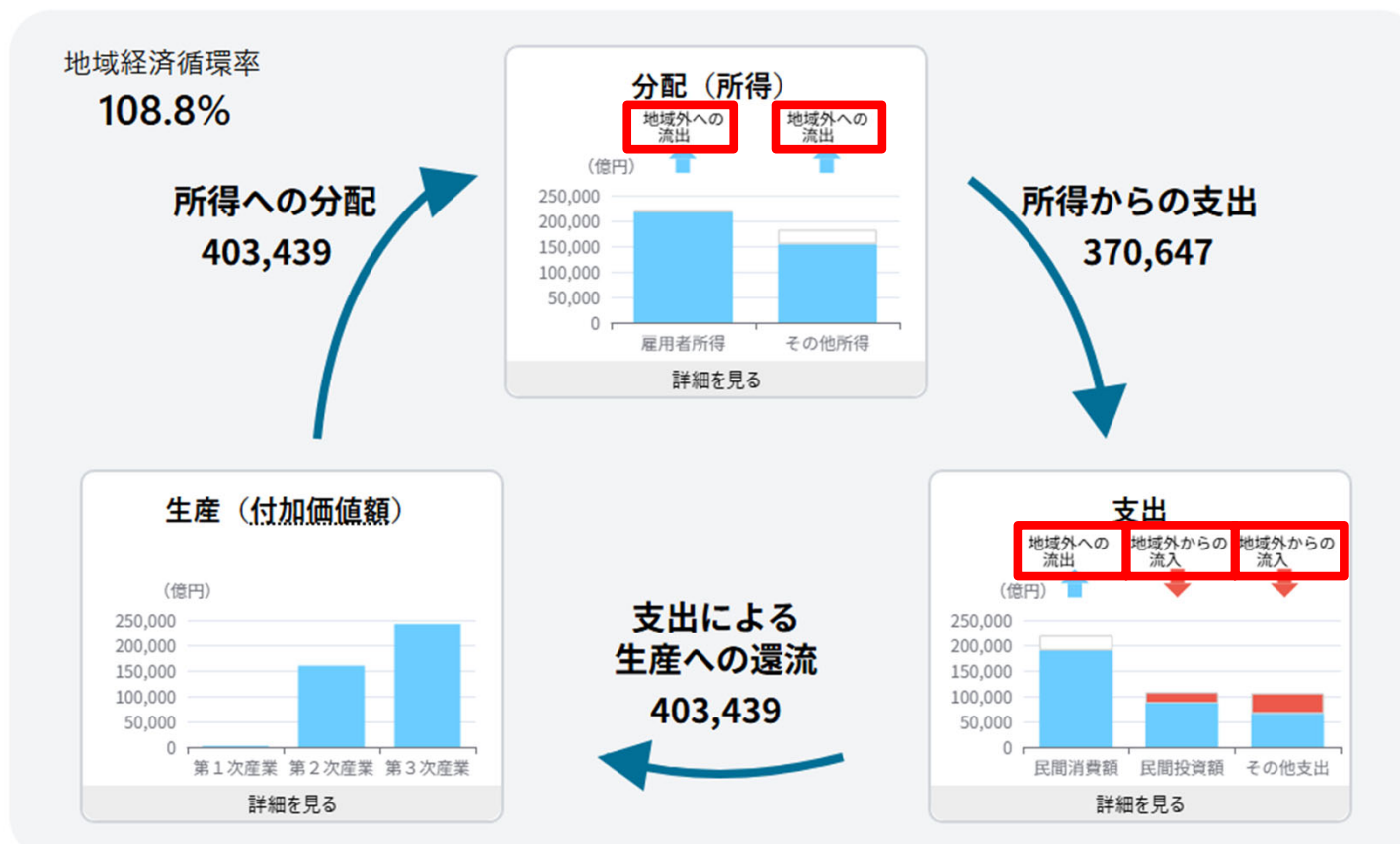
地域経済循環分析

(データ出所：環境省「地域産業連関表」「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成)

- 都道府県・市区町村単位で、**地域のお金の流れを生産(付加価値額)、分配(所得)、支出の三段階で「見える化」**することで、地域経済の全体像と、各段階におけるお金の流出・流入の状況を把握することができるため、地域の付加価値額を増やし、地域経済の好循環を実現する上で改善すべきポイントを検討することができます。
 - 地域経済の自立度を測る地域経済循環率(生産(付加価値額)÷分配(所得)により算出)を把握することも可能。
- ※データは2010年、2013年、2015年、2018年の4時点。市区町村の各数値は推計値。

地域経済循環分析

2018年
指定地域:愛知県



愛知県は域外へ所得の流出がありますが、支出は域内へ流入しています。

データのご紹介③

①人口

②産業

③観光

④その他

<注目される観光業>

人口減少 → 地域における消費減
その減少をどのように補うか？

⇒ **観光業**

= 定住人口の減少を、流動人口・交流人口の増加により補うことのできる産業

観光地分析

(データ出所：公益社団法人日本観光振興会「全国観光情報データベース」、日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」、国際興業株式会社「住所正規化コンバータR7」、株式会社オープントーン「RESAS用アイコンLocationMindxPro」)

- 全国各地の観光地情報と事業所情報と滞留人口の3つのデータをかけ合わせて表示することができます。
 - メッシュサイズ：政令市および東京23区は125mも選択可能、その他の地域は250m
- ※データは2024年1月~2024年12月（月次単位、市区町村単位）

観光地分析
観光地マップ
選択地域のグラフ
選択メッシュのグラフ

表示する地域を指定する

愛知県

名古屋市

観光地の条件を指定する

すべての観光地

観光地表示

事業所の条件を指定する

すべての大分類

すべての中分類

事業所表示

滞留人口メッシュの条件を指定する

表示する時期を指定する

2024年

すべての月

すべての日

すべての時間帯

性別

すべての性別

男性 女性 不明

年代

すべての年代

20代以下 30代 40代

50代 60代以上 不明

推定居住地

すべての推定居住地

同一市区町村内

同一都道府県内

他都道府県

メッシュサイズを指定する

250m (全国)

125m (政令市及び東京23区)

滞留人口メッシュ

任意の地域を選択する (ON時はメッシュ別を選択不可)

観光地と滞留人口メッシュを表示

観光情報 イベント (期間限定)

名古屋まつり

名古屋の秋を彩る一大イベント。最大の呼び物は郷土英傑行列。かわいいうつろ織姿の少年鼓笛隊を先頭に郷土が誇る三英傑、信長、秀吉、家康が鎧武者などを従えて練り歩く豪華絢爛な行列は必見です。他にも久屋大通公園など会場ではなごめしブースや楽しいステージが目白押し。20日は名古屋城や東山動植物園など、市内の観光施設が無料開放されます。

開催地：名古屋市内中心部

[全国観光情報サイトへ](#)

【出典】公益社団法人日本観光振興会「全国観光情報データベース」、日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」、国際興業株式会社「住所正規化コンバータR7」、株式会社オープントーン「RESAS用アイコン」、LocationMindxPop © LocationMind, Inc. 【注記】 + map data © 地理院タイル

研修内容・資料構成について

・研修の目的や受講生の属性に応じて、例えば以下の例のように、研修内容や資料構成の調整をいたしますので、お気軽にご相談ください。

【参考例】

▼地方自治体向け

現状分析（テーマ：人口）

➢ RESAS及びその他の統計データから地域の人口の特徴を調べてシートに整理します。

選んだ地域 愛知県		
項目	内容（データからわかること）	RESAS操作等
①地域の人口の推移は？	人口推移の推移は？	人口マップ>人口構成>人口推移
②人口ピラミッドの構造の変化は？	人口ピラミッドの構造の特徴は？	人口マップ>人口構成>人口ピラミッド
③社会増減・自然増減 地域の人口が増減する要因は？	出生数・死亡数／転入数・転出数から読み取れることは？ 自然・社会増減の推移からわかることは？	人口マップ>人口増減>グラフを表示
④地域の転入転出の状況は？	From-to分析（定住人口）からどの地域に転入しているでしょうか？ 年齢階級別順移動数の推移から年代ごとの人口移動の特徴は？	・人口マップ>人口の社会増減 >From-to（定住人口） ・人口マップ>人口の社会増減 >人口移動(グラフ分析)

内容には、「データから分かること」「考え（仮説）」「（可能であれば）肌感覚とのギャップ」を記載 15

▼教育機関向け

教育現場での活用～RESAS for Teachers

RESAS Portal

地域経済分析システム

RESAS for Teachers

データに立脚して問題解決する能力を育むため、RESASを取り入れ

※2025年3月のRESAS新システムへの移行に伴い、従前のマップメニューと並びが変更されています。そのため、新システムが正式に稼働すると一部記載のとおりに掲載を進められなくなることをご了承ください。新しいメニューの一覧は [こちら](#) をご確認ください。

授業モデルを選ぶ

お知らせ

- 2025.06.20 新規の実践事例を掲載しました。
- 2025.06.10 地方創生・政策アイデアコンテスト2025のWebサイトを公開、募集を開始しました。
- 2025.04.01 新規の実践事例を掲載しました。
- 2025.02.06 地域経済分析システム「RESAS」新システムの稼働について（予告）
- 2024.10.01 RESAS APIの提供終了・新規利用申し込み停止について

RESASを活用した授業モデルや学生向けのRESAS学習コンテンツ紹介を取り入れ、教育現場での活用を想定した研修を実施。

RESASによる自治体所管地域の分析や政策検討過程におけるRESAS活用方法等、業務におけるRESAS活用を想定した研修を実施。